

# 懐かしの曲 高齢者笑顔

## 一宮の村手さんら 施設で出張コンサート

懐かしい曲で高齢者を楽しませる村手さん（中央）  
一宮市の「たんぼぼランドハウス」で



一宮市の移動美容室「そよ風」社長の村手克行さん（右）らが、ボランティアとして高齢者施設での出張コンサートを続けている。  
「喜びをつなぐコンサート」と題し、懐かしの曲を披露してお年寄りに笑顔を届ける。  
(梶山佑)

「そよ風」は、二〇一三年に村手さんがサラリーマンを辞め、美容師を雇って起業した。好みのカットやパーマを受けられず、あまりきたりな髪形で我慢し、外出を諦めがちな施設のお年寄りが多いことを知ったからだ。  
一トトラックの荷台を改造し、お年寄りにオシャレを楽しんでもらうサービスを展開。現在スタッフは増えて二十人となり、年間の利用者も二万一千人となった。

同市栄の老人ホーム「たんぼぼランドハウス」で七月半ばにあつた五回目のコンサートには、「そよ風」の美容師で路上ミュージシャンの二俣洋志さん（左）もゲスト参加。美空ひばりさんの「愛燦燦」や小柳ルミ子さんの「瀬戸の花嫁」など十五曲を演奏した。  
本格的な演奏や野田さんの軽快なトークに六十〜九十代の入居者は静かに聴き入り、手拍子をして一緒に口ずさんだり、声を出して笑ったりしていた。

村手さんは「歌詞も見ずに歌える方が多く毎回驚かされる。これからもいろんな方法でお年寄りに喜びを届けたい」と意気込む。☎そよ風 0586(84)1175